
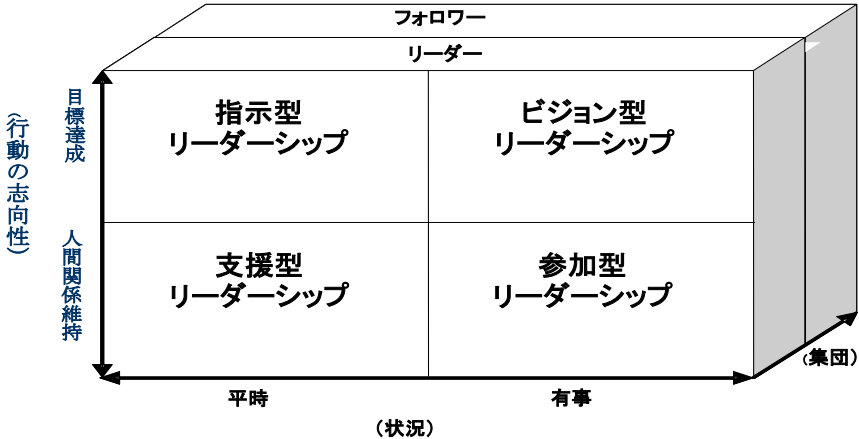


| | |
|--|---|
| <p>経済・経営</p> | <p>【代表的な研究テーマ】</p> <p>□ リーダーシップ論</p> <p>□ 管理者行動論</p> |
| <p>key word</p> | <p>課題解決に役立つシーズの説明</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ■ リーダーシップ ■ 管理者行動 ■ フォロワーシップ ■ モチベーション ■ 組織行動 ■ 経営管理 | <p>組織の中の人間行動について、これまで研究を積み重ねてきました。メインのテーマは、リーダーシップです。リーダーシップに関連する全般的なトピックはもちろんのこと、とりわけ、リーダーについていく人達、すなわち、フォロワーの視点を重視したリーダーシップのあり方について研究を積み重ねてきています。また、この成果を実践に応用するべく取り組んでおり、企業や官公庁においてリーダーシップ研修講師として社会的な貢献を行っています。</p> <p>フォロワーに関して昨今注目されているのが、フォロワーシップです。フォロワーシップに関しては、本格的な研究が立ち上がったばかりですが、最新の研究動向ならびに成果をいかに実践するかについて、リーダーシップと同様に企業や官公庁においてフォロワーシップ研修講師として活動しています。</p> <p>リーダーシップとフォロワーシップをメイントピックとしていますが、組織の中の人間行動、学術的には組織行動論と言いますが、そのほかのメイントピックとしては、モチベーションやキャリアがあります。モチベーションは、一般的な理解としては「やる気」と捉えることができます。また、キャリアは、長い目で見た仕事生活のパターンと定義されます。いずれのトピックも、仕事に携わる人間としては身近なトピックであるにも関わらず、必ずしも深い理解があるとは言えません。これらの点に関して、学術的なアプローチをベースにしつつも、あらゆる立場の人達の理解が得られるようなコンセプトで研修や講演を影響することは可能です。</p> <p>研修や講演に関しては、企業や官公庁以外にも高等学校や看護協会といったチーム活動が求められるところからもオファーがあり、研修や講演の実績があります。その際にも、繰り返しになりますが、対象者のニーズを反映したプログラムを提供してきました。</p> <p>リーダーシップやフォロワーシップあるいはモチベーションといったトピックは、社会的なニーズの高いトピックです。それらのニーズにこたえられるように日夜研究に励み、その成果を社会に還元するべく研修プログラムや講演の開発に取り組んでいます。</p> |
|  | |
| <p>小野 善生 Yoshio Ono</p> | |
| <p>経済学部 教授</p> | |
| <p>【プロフィール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●略歴 ・1974年 京都府生まれ ・1997年 滋賀大学 経済学部 経営学科 卒業 ・2003年 神戸大学大学院 経営学研究科 博士課程後期課程修了 博士(経営学) <p>【主な社会的活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●所属学会 ・組織学会 ・日本経営学会 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●おもな著書 ・『ライトワークス ビジネスベーシックシリーズ リーダーシップ』(ファーストプレス) ・『まとめ役になれる! リーダーシップ入門講座』(中央経済社) ・『最強のリーダーシップ論 集中講義』(日本実業出版社) ・『フォロワーが語るリーダーシップ』(有斐閣) ・『リーダーシップ徹底講座-すぐれた管理者を目指す人のために-』(中央経済社) |  <p>出典:小野善生[著]・ライトワークス[監修](2007)</p> <p>『ライトワークスビジネスベーシックシリーズ リーダーシップ』ファーストプレス,3 ページ。</p> <p>企業・自治体へのメッセージ</p> <p>次世代リーダーやマネジャーの研究・研修・講演実績があります。地方の優良中小企業の管理者行動に関する調査プロジェクトを現在実施しており、さらなる調査協力先を求めています。</p> |